

平成22年12月16日(木曜日)予算特別委員会

出席委員(17名)

2番	沖津一博	委員	3番	石山忠	委員
4番	辻登代子	委員	5番	工藤吉雄	委員
6番	杉沼孝司	委員	7番	國井輝明	委員
8番	木村寿太郎	委員	9番	鴨田俊廣	委員
10番	佐藤毅	委員	11番	松田孝	委員
12番	石川忠義	委員	13番	新宮征一	委員
14番	伊藤忠男	委員	15番	佐藤暘子	委員
16番	川越孝男	委員	17番	那須稔	委員
18番	鈴木賢也	委員			

欠席委員(なし)

説明のため出席した者の職氏名

佐藤洋樹	市長	那須義行	副市長
今野要一	総務課長	菅野英行	総合政策課長
宮川徹	総合政策課企業立地推進室長	丹野敏晴	財政課長
犬飼弘一	税務課長	安彦浩	市民生活課長
犬飼一好	建設管理課長	富澤三弥	建設管理課都市整備室長
尾形清一	農林課長(併)農業委員会事務局長	工藤恒雄	商工観光課長
那須吉雄	健康福祉課長	柴崎良子	子育て推進課長
安孫子政一	会計管理者(兼)会計課長	荒木利見	教育課長
鈴木一徳	学校教育課長	阿部藤彦	中学校給食課室長
白林和夫	学校教育課指導推進室長	清野健	学舎準備室学一課長
奥山健一	監査委員		

事務局職員出席者

柏倉隆夫	事務局長	荒木信行	局長補佐
佐藤利美	総務主査	兼子亘	主任

議事日程第2号 第4回定例会予算特別委員会  
平成22年12月16日(木曜日) 午前9時30分開議

再開

- 日程第1 議第63号 平成22年度寒河江市一般会計補正予算(第6号)  
" 2 分科会審査の経過並びに結果報告  
(1) 総務分科会委員長報告  
(2) 厚生経済分科会委員長報告  
(3) 建設文教分科会委員長報告  
" 3 質疑、討論、採決  
閉会

本日の会議に付した事件

議事日程第2号に同じ

再開 午前9時30分

那須 稔委員長 おはようございます。  
ただいまから、予算特別委員会を再開いたします。  
出席委員は定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

### 議案上程

那須 稔委員長 日程第1、議第63号平成22年度寒河江市一般会計補正予算(第6号)を議題といたします。

### 分科会審査の経過並びに結果報告

那須 稔委員長 日程第2、分科会審査の経過並びに結果報告であります。

### 総務分科会委員長報告

那須 稔委員長 最初に、総務分科会委員長の報告を求めます。佐藤総務分科会委員長。  
〔佐藤 毅総務分科会委員長 登壇〕

佐藤 毅総務分科会委員長 おはようございます。

総務分科会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本分科会は12月10日、委員全員出席し、開会いたしました。

本分科会に分担付託となりました案件は、議第63号平成22年度寒河江市一般会計補正予算（第6号）第1表中歳入全部、歳出第1款、歳出第2款の一部、第2表及び第3表であります。審査の内容を申し上げます。

初めに、議第63号第1表中歳入全部を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りましたが、質疑もなく採決の結果、全会一致をもって原案を了とすべきものと決しました。

次に、議第63号第1表中歳出第1款を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りましたが、質疑もなく採決の結果、全会一致をもって原案を了とすべきものと決しました。

次に、議第63号第1表中歳出第2款の一部を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りましたが、御報告するほどの質疑もなく採決の結果、全会一致をもって原案を了とすべきものと決しました。

次に、議第63号第2表を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りましたが、質疑もなく採決の結果、全会一致をもって原案を了とすべきものと決しました。

次に、議第63号第3表を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りましたが、質疑もなく採決の結果、全会一致をもって原案を了とすべきものと決しました。

以上をもって、総務分科会における審査の経過と結果について御報告を終わります。

### 厚生経済分科会委員長報告

那須 稔委員長 次に、厚生経済分科会委員長の報告を求めます。石山厚生経済分科会委員長。

〔石山 忠厚生経済分科会委員長 登壇〕

石山 忠厚生経済分科会委員長 おはようございます。

厚生経済分科会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本分科会は12月10日、委員全員出席し、開会いたしました。

付託された案件は、議第63号平成22年度寒河江市一般会計補正予算（第6号）第1表中歳出第2款の一部、歳出第3款、歳出第4款、歳出第6款、歳出第7款であります。順を追って審査の内容を申し上げます。

初めに、議第63号第1表中歳出第2款の一部を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りましたが、質疑もなく採決の結果、多数をもって原案を了とすべきものと決しました。

次に、議第63号第1表中歳出第3款を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りました。主な質疑について申し上げます。

委員より「スプリンクラー整備事業の積算根拠はどうなっているのか。ほかに市内に消防法で決められた床面積以上の施設はあるのか。また、基準以下の施設の補助取り組み状況はどうなっているのか」との問いがあり、当局より「スプリンクラー整備事業の補助は平方メートル当たり単価9,000円です。市内の老人福祉施設は特別養護老人ホーム施設が3施設、老人保健施設が1施設、グループホームが3施設あり、今回の整備でスプリンクラーは完備になります。また、基準以下の施設は小規模多機能型介護施設が1施設ありますが、スプリンクラーの設置義務がなく補助の取り

組みはありません」との答弁がありました。

委員より「市内のDVドメスティックバイオレンス件数はどのように推移しているのか」との問いがあり、当局より「DVについてここ2年で3件程度の相談がありました」との答弁がありました。

委員より「ひとり親家庭等医療費給付事業に該当する父子家庭はどれくらいあるのか」との問いがあり、当局より「18歳以下の児童とその親及び両親のいない18歳以下の児童が該当し、13世帯30人に医療証を交付しています」との答弁がありました。ほかに御報告するほどの質疑もなく採決の結果、歳出第3款は多数をもって原案を了とすべきものと決しました。

次に、議第63号第1表中歳出第4款を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りました。主な質疑について申し上げます。

委員より「浄化槽設置の申し込みは何件あるのか」との問いがあり、当局より「27件の申し込みがありました」との答弁がありました。ほかに御報告するほどの質疑もなく採決の結果、歳出第4款は多数をもって原案を了とすべきものと決しました。

次に、議第63号第1表中歳出第6款を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りました。主な質疑について申し上げます。

委員より「農産物ブランド化推進事業の無加温ハウスの申請件数と面積は幾らか」との問いがあり、当局より「当初、平成23年度から実施する予定で申し込みをとったところ16名より180アール、1億2,000万円の申し込みがありました。今回は3名、33.7アール11棟分を前倒しして取り組むものです」との答弁がありました。

面積について訂正します。「今回は3名、37.7アール11棟分を前倒しして取り組むものです」との答弁がありました。ほかに、御報告するほどの質疑もなく採決の結果、歳出第6款は多数をもって原案を了とすべきものと決しました。

次に、議第63号第1表中歳出第7款を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りましたが、質疑もなく採決の結果、歳出第7款は多数をもって原案を了とすべきものと決しました。

以上で、厚生経済分科会における審査の経過と結果について御報告を終わります。

## 建設文教分科会委員長報告

那須 稔委員長 次に、建設文教分科会委員長の報告を求めます。松田建設文教分科会委員長。

〔松田 孝建設文教分科会委員長 登壇〕

松田 孝建設文教分科会委員長 おはようございます。

建設文教分科会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本分科会は12月10日、委員全員出席し、開会いたしました。

本分科会に分担付託された案件は、議第63号平成22年度寒河江市一般会計補正予算（第6号）第1表中歳出第8款及び歳出第10款であります。順を追って審査の内容を申し上げます。

初めに、議第63号第1表中歳出第8款を議題とし当局の説明を求め質疑に入りました。主な質疑の内容について申し上げます。

委員より「市道八楸日田線の東北電力の用地を買収し歩道整備する計画であるが、面積は幾らに

なるのか、また歩道改良はいつごろの予定か」との問いがあり、当局より「現在確定した測量は行っていませんが、概算面積は147平方メートルで歩道工事については来年度に向けて現在計画を進めているところです」と答弁がありました。議第63号第1表中歳出第8款については、ほかに御報告するほどの質疑もなく採決の結果、多数をもって原案を了とすべきものと決しました。

次に、議第63号第1表中歳出第10款を議題とし、当局の説明を求め質疑に入りましたが、御報告するほどの質疑もなく採決の結果、多数をもって原案を了とすべきものと決しました。

以上で、建設文教分科会における審査の経過と結果について御報告を終わります。

### 質疑、討論、採決

那須 稔委員長 日程第3、これより質疑、討論、採決に入ります。

議第63号について各分科会委員長報告に対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これにて質疑を終結いたします。

討論に入ります。

討論を省略いたします。

これより議第63号を採決いたします。本案に対する各分科会委員長の報告はいずれも原案を了とするものであります。

本案は原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

起立多数であります。よって、議第63号は原案のとおり可決されました。

閉 会 午前9時43分

那須 稔委員長 以上をもって予算特別委員会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

以上会議の結果を記載し、相違ないことを証するために署名する。

予算特別委員会委員長 那 須 稔